

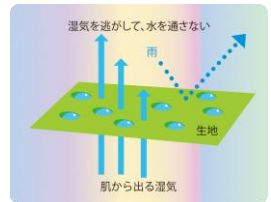
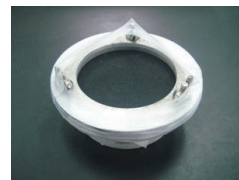
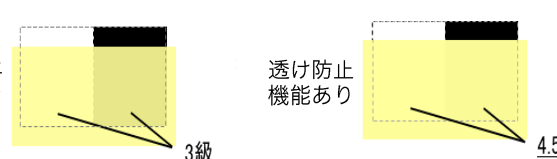
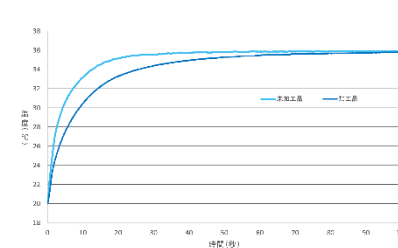
第3弾

防災グッズに関連する品質試験の紹介



近年、各地で自然災害（地震・台風・大雨・雪害など）の頻度が増え、大きな被害が見受けられます。災害はいつどこで発生するかわかりません。そのような中、防災グッズに対する世間の関心が高まっており、市場では様々な防災グッズが販売されています。

今回のトピックでは、第1弾（ボーケントピックNo.252）、第2弾（No.253）に引き続き、防災グッズ第3弾といたしまして、台風災害や集中豪雨に備えるグッズに必要な機能性試験についてご紹介いたします。

耐水度 JIS L 1092 A法（低水圧法） アイテム：レインウェア・災害用ポンチョ・傘 雨・水の通過や浸透を防ぐ機能 試験片の表面が水にあたるように装置に取付け、一定の速さで水圧をかける。試験片の裏側に3か所から水が出たときの水位(mmH₂O)を測定。  避難時に体が濡れると、体温の低下や体調を崩す原因になるよ。 台風や集中豪雨時に	透湿性 JIS L 1099 A-1法（塩化カルシウム法） アイテム：レインウェア・災害用ポンチョ 水は通さないが湿気を逃がしてくれる機能 透湿カップに吸収剤（塩化カルシウム）を入れ、試験片の表面を吸湿材側に向けて透湿カップ上部を覆い固定する。これを40℃×90%RHの恒温恒湿装置内に置き、一定時間経過後の質量を量り透湿度を求める。   透湿カップ 台風や集中豪雨時に				
防透け性 JIS L 1923 A法（視感法） アイテム：衣料品（Tシャツなど） 雨で濡れても透けにくい機能 試験片を白色板、黒色板上に置き、視感による色の差を評価用グレースケールと比較して等級付けする方法。 3枚の試験片の等級を平均し、少数点以下1桁を0又は5に丸めて表す。（水着など用途により湿潤状態でも試験可能）  透け防止機能なし 3級 透け防止機能あり 4.5級 台風や集中豪雨時に	繊維製品等の持続冷感性試験 BQE A 045 アイテム：衣料品・タオル・寝具 触れたときの冷たさが持続する機能 体温を想定した熱板の上に試験試料をのせ、接触部分の表面温度を測定。 試料表面温度が34℃を下回る時間からブランクデータを引いて算出。  想定冷感持続時間(秒) <table border="1"> <thead> <tr> <th>未加工品</th> <th>加工品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.9秒</td> <td>18.3秒</td> </tr> </tbody> </table> 停電時にも！	未加工品	加工品	5.9秒	18.3秒
未加工品	加工品				
5.9秒	18.3秒				

その他、避難所生活で気になるにおいや感染症予防に関係する機能性試験と対象アイテム

消臭性試験（織技協法） アイテム：簡易トイレ、汚物入れ、衣料品、タオルなど ①機器分析試験 ・検知管法 ・ガスクロマトグラフ法 ②官能試験  消臭加工	除菌試験 アイテム：除菌シート、ウエットシート、石鹸、スポンジなど ①洗剤・石けん公正取引協議会の定める方法 ・住宅用合成洗剤及び石けんの除菌活性試験方法 ・スポンジに対する台所用合成洗剤及び石けんの除菌活性試験方法 ②一般社団法人日本衛生材料工業連合会の定める方法 ・ウエットワイパー類の除菌性能試験方法
---	---

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京機能性試験センター
〒135-0001
東京都江東区毛利1丁目12番1号
TEL：03-5669-1380

大阪機能性試験センター
〒552-0021
大阪府大阪市港区築港1丁目6番24号
TEL：06-6577-0157



@BOKENkinousei



有益な情報を
発信している
のじゃ！

